

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立緑台小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話をする。 ・自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考える。 ・日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う。 ・話合いの参加者として、質問の意図を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や場面に応じて適切に敬語を使う。 ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。 ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる。 ・目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方の理解している。 ・180°の角の大きさを理解している。 ・1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求める。 ・折れ線グラフから変化の特徴を読み取る。 ・メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述する。 ・棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断する。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している。 ・より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、内容を記述する。 ・実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述する。 ・太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用する。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の決まりを守っている。 ・学校の授業時間以外に普段家庭において学習している。 ・算数や理科の学習が好きで、授業内容もよく分かる。 ・人の役に立つ人間になりたいと思っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった時間での起床や就寝、朝食の摂取といった、基本的な生活習慣を身につける。 ・自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫する。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の場面で、児童が適切に敬語を使えるように継続して指導していく。 ・間違えやすい漢字を児童が紹介し合い、漢字を正しく使おうとする意識を高めることにつなげていく。集めた漢字は、カードや短冊にして教室に掲示するなど、日常生活の中で児童が漢字に触れることができるように、言語環境を整える。 ・グラフの解釈は、社会科の学習などで繰り返し活用を図ることで、変化を読み取ったり、解釈したことを記述したりすることに慣れさせる。 ・総合的な学習の時間を中心として、児童自らが学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ表現するなどの学習活動を取り入れていく。 ・各教科や総合的な学習の時間において、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書く活動を取り入れていく。

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<p>・みどりっこたちは、「自分にはよいところがある」と思っている子が多いです。また、日頃から落ち着いて学習に取り組むことができている。それは、各家庭で、お子さんにたっぷり愛情を注ぎ、しっかりと栄養・休養をとらせることに努めていただいているおかげだと思います。しかし、週末や長期休業中は、生活のリズムが乱れがちです。いつも決まった時刻に起床・就寝すること、朝食をとることなど、基本的な生活習慣を小学生のうちに身に付けさせましょう。</p> <p>・お子さんと一緒に外出したり、家に来客があったりしたときなどには、進んで挨拶をさせたり、正しい敬語を使って話をさせたりしましょう。</p>
--